



東京通信病院 ニュース

けんこう家族

Vol. 105

発行 / 東京通信病院

平成24年7月1日

〒102-8798

東京都千代田区富士見2-14-23

TEL 03 (5214) 7111(代)

http://www.hospital.japanpost.jp/tokyo/

東京通信病院は財団法人医療機能評価機構が実施する病院機能評価の認定病院です。

認定第J C 2 1 5号

PCI (Percutaneous Coronary Intervention)

経皮的冠動脈インターベンション



循環器科
医師

羽生 壮史郎

PCI (経皮的冠動脈インターベンション) は、

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

PCIの最大のウィークポイント

動脈硬化などによって狭窄や閉塞を起こした心臓の冠動脈と呼ばれる血管に対して血流を改善させる目的で施行される手術であり、急性心筋梗塞や狭心症といった虚血性心疾患に対して行われます。具体的には、狭窄や閉塞した冠動脈病変にガイドワイヤーと呼ばれる細い針金を通過させ、そのワイヤーに沿って運んだ小さなバルーンで病変を拡張させ血流を改善させます。重症度からより適した手術方法を選択しています。しかし近年のPCIの進歩は著しく、かつては心臓バイパス手術が必要であった病変のほとんどが、身体の負担の少ないカテーテル治療が可能となってきました。PCIの最大のウィークポイントとは治療した病変部が再度狭窄を起こしてしまうことで、かつては再狭窄率30%前後といわれていました。しかし現在では、薬物溶出性ステント (Drug eluting stent: DES) の登場により、再狭窄率は10%と著明に改善しております。ワイヤー、バルーン、血管内超音波装置、カテーテル、血管撮影装置などの進歩も目ざましく、

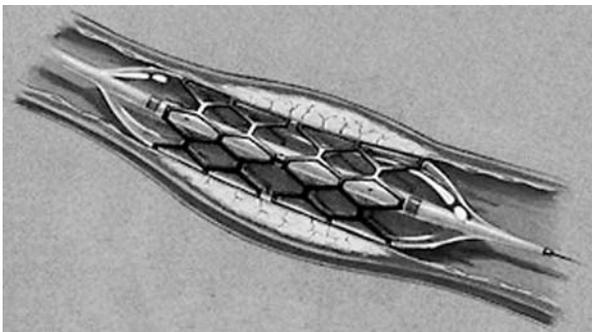


図1. PCI (経皮的冠動脈インターベンション)

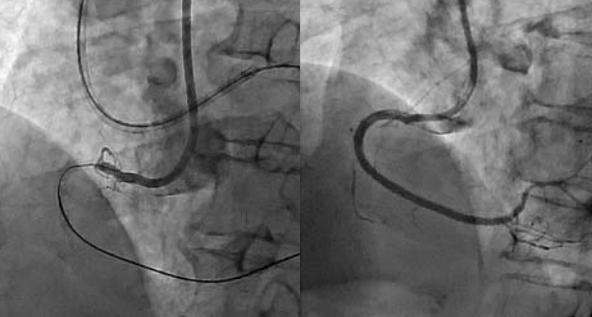


図2. 逆行性アプローチを用いた右冠動脈の慢性閉塞性病変に対するPCI

術方法を選択しています。かつては治療困難であった病変もより確実に安全に治療できるようになり、本邦のPCIの成績は他国をしのぐ良好な成績となっており、全国的に虚血性心疾患の増加もあり、当院の症例数も増加しております。当院のPCI件数は約150例/年で増加傾向にあり、積極的にステント留置を行い、極めて

良好な初期成功率を残しております。カテーテル検査入院の方は2~3日、カテーテル治療(PCI)の方は3~4日の入院で施行しており、手首の橈骨動脈からのアプローチを行うなど、できるだけ身体への負担の少ない手術を行えるように心がけております。また、2012年6月より最新型の血管造影装置を導入することができました。画質解像度が格段に高くなることによる病変分析能の向上や、高いX線利用率によって患者さまの被ばく量を大幅に低減できるなど、これまで以上に安全で確実な治療ができると思っております。

当院では、心臓を中心とするカテーテル検査や治療を行う最新の心血管造影装置(フィリップス社製 Cardiovascular X-Ray Allura Xper FD1010)を導入しました。フラットパネル(X線受像部分)搭載システムでは、従来のイメージングシステムより、血管を立体的に視認することができるとともに、高感度、高解像度の両立を実現しました。辺縁部まで歪みの無い画像や、フラットパネルのコンパクト化により密着撮影が可能で、高画質化と低被曝化に貢献できる装置となっております。また、独自の被ばく線量低減技術により、画質に劣らない低エネルギーX線を透過することで、画質を劣化させることなく、被ばく線量を低減することができ、低線量高画質を実現した患者さまに優しい装置です。

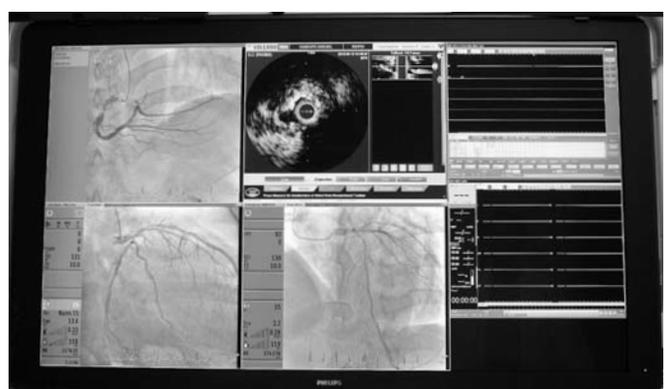
当院では、これまでシングルプレーン(X線管球とI・Iの1方向の組合せ)を使用していましたが、今回導入しました心血管造影装置は、最新鋭のバイプレーンシステムを採用。従来のシングルアームタイプでは実現できなかった、2方向からの同時撮像が可能です。2方向から撮像された画像を確認する事により、血管を立体的に視認することができるとともに、高感度、高解像度の両立を実現しました。辺縁部まで歪みの無い画像や、フラットパネルのコンパクト化により密着撮影が可能で、高画質化と低被曝化に貢献できる装置となっております。また、独自の被ばく線量低減技術により、画質に劣らない低エネルギーX線を透過することで、画質を劣化させることなく、被ばく線量を低減することができ、低線量高画質を実現した患者さまに優しい装置です。



ステント強調機能画像 (Stent Boost)



装置本体



大型マルチモニター Flex VisionXL

心血管造影撮影装置の更改について



放射線科
医療技術主任

佐藤 恒昭

精度の高い治療や検査を実現することが可能になります。また、1度の造影で2方向撮影が可能となり、検査時間の短縮や造影剤(血管を描出させる薬剤)の注入回数や量を減らすことができるため、患者さまにとって優しい検査を実現することが可能になります。心臓血管造影室では循環器内科の医師と専属の放射線技師、専属の看護師が心臓疾患の患者さまにチーム一丸となって対応しております。

大腸がんの診断と治療



外科
主任医長
桐原 勇次郎

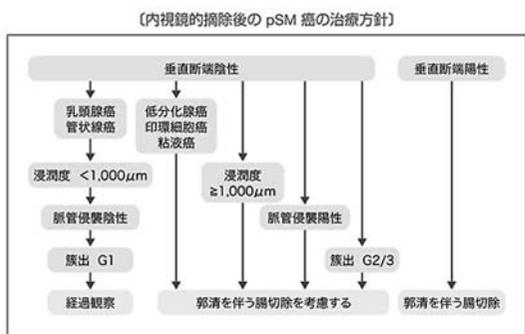
今回けんこう家族でお話をさせて頂く機会を得ましたので、近年増加が著しい大腸がんについてお話ししたいと思います。

大腸がんとは？

大腸の悪性腫瘍には、粘膜上皮から発生するいわゆる「がん」と粘膜外の非上皮から発生する肉腫があります。今回は、この粘膜上皮から発生する「がん」についてお話しします。

大腸がん患者総数は23万

厚生労働省が実施した調査では、平成20年度の大腸がん患者総数は23万



大腸がん研究会編：大腸がん治療ガイドライン2010年度版より引用

図1：内視鏡的摘除後の追加治療の適応基準(pSM＝病理学的粘膜下浸潤がん)

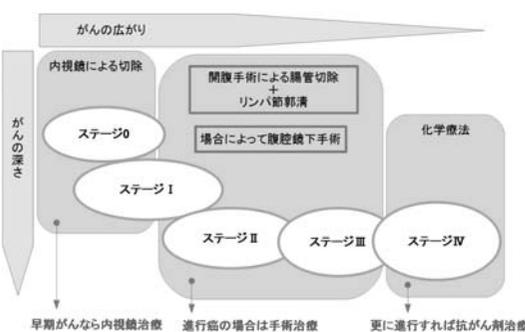
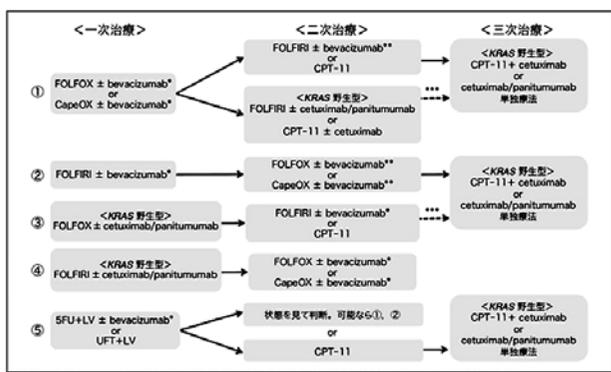


図2：ステージ0からステージⅢ大腸がんの手術治療方針

図3：切除不能・進行・再発大腸がんに対する化学療法（抗がん剤と分子標的治療薬の併用）

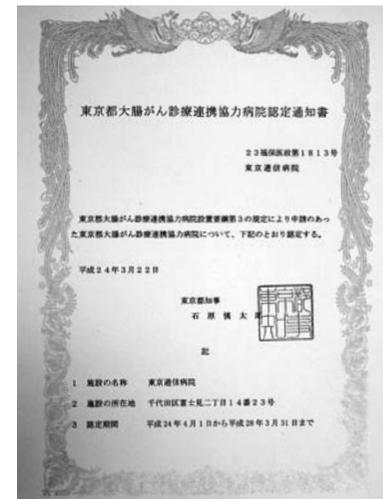
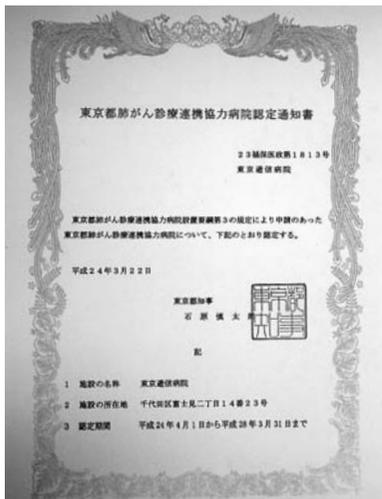


大腸がん研究会編：大腸がん治療ガイドライン2010年度版より引用

図3：切除不能・進行・再発大腸がんに対する化学療法（抗がん剤と分子標的治療薬の併用）

大腸がんは、近年増加が著しいがんの一つです。厚生労働省が実施した調査では、平成20年度の大腸がん患者総数は23万人と推定されています。大腸がんは、大腸の粘膜上皮から発生する悪性腫瘍で、早期発見・早期治療により、多くの患者が完治されています。しかし、進行・再発大腸がんは、治療が難しく、予後不良です。本稿では、切除不能・進行・再発大腸がんに対する化学療法（抗がん剤と分子標的治療薬の併用）について解説します。

大腸がんの診断と治療



「東京都肺がん診療連携協力病院」に認定されました。

「東京都大腸がん診療連携協力病院」に認定されました。

「東京都大腸がん診療連携協力病院」に認定されました。

「東京都大腸がん診療連携協力病院」に認定されました。

熱中症 予防と対策



救急総合診療科
副センター長

宮澤 健太郎

近年、夏といえば熱中症と言われるくらい熱中症は重大な健康問題とされています。2010年の消防庁の調べでは、

2010年7月～9月に全国で53,843人の方が熱中症にて病院へ救急搬送されました。

その中でも、なぜ熱中症になる方が増えているのでしょうか。それは緑地・水面の減少と建築物・舗装面の増大による地表

面の人工化、空調システム、電気機器、自転車などの人間活動に伴う排熱の増加、いわゆるヒートアイランド現象が大きな

要因となっているようです。これらによって、真夏日(日中の最高気温が30度以上)の増加とその

範囲の拡大、熱帯夜(夜間の最低気温が25度以上)の出現日数が増加します。東京では真夏日は1980年代に比べ1.7倍、熱帯夜は1.8倍の増加となっています。

熱中症はどのような場所で発生するのでしょうか?

高温、多湿、風が弱い、輻射源(熱を発生するもの)があるなどの環境では、体から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなります。

さらには知っておきたいことは、心臓疾患、糖尿病なども人によっては「体温調節がうまくできない」状態であるということ。過度の飲酒も自律神経に影響したり、脱水を招いたりしますから要注意です。

どのような時期に起こりやすいのでしょうか?

非常に暑い環境下にあって、後述する症状があれば熱中症をすぐに疑うこともできます。しかし、このような典型例ばかりではありません。

熱中症の発生は、梅雨の合間に突然気温が上昇した日や、梅雨明けの蒸し暑い日など、体が熱さに慣れていないときに起こりやすいとされています。例年7月下旬から8月下旬までが発症のピーク時期となっています。

すことも有効です。また、エアコンの設定温度が低く(24℃を下回る)、外気温と室温の差が大きいと出入りする際に体の負担になります。

どのような症状があるのでしょうか?

①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば熱中症の疑いがあります。①熱疲労は全身痙攣ではなく「筋肉のこむらがり」、②熱失神は「立ちくらみ」

です。③熱疲労は、全身の倦怠感や脱力、頭痛、吐き気、嘔吐、下痢などが見られる状態です。

熱中症を疑った時は何をすべきか?

①涼しい環境への避難
風通しのよい日陰や、できればクーラーが効いている室内などに避難させましょう。

②脱衣と冷却
衣服を脱がせて、体から熱の放散を助けます。露出させた皮膚に水をかけて、うちわや扇風機などで扇ぐことにより体を冷やします。

③水分・塩分の補給
冷水でも構いませんが、一般的に①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば塩分も適切に補えるスポーツドリンクが最適です。呼びかけに対する反応が明瞭で、意識がはっきりしていれば、水分の経口摂取は可能です。しかし、呼びかけに

③こまめに水分補給を
「水分を摂り過ぎると、汗をかき過ぎたり体がバテてしまったりするので、進ませましょう。」

④日頃から暑さに慣れさせましょう
日頃から適度に外遊びを奨励し、暑熱順化を促すように心がけましょう。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

②服装を選びましょう
子どもは衣服の選択・着用に関する十分な知識を身につけていません。そのため、保護者や指導者

③水をとって適切な温度と
室温が28℃を超えないように適切な温度と

④日頃から暑さに慣れさせましょう
日頃から適度に外遊びを奨励し、暑熱順化を促すように心がけましょう。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

②服装を選びましょう
子どもは衣服の選択・着用に関する十分な知識を身につけていません。そのため、保護者や指導者

③水をとって適切な温度と
室温が28℃を超えないように適切な温度と

④日頃から暑さに慣れさせましょう
日頃から適度に外遊びを奨励し、暑熱順化を促すように心がけましょう。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

⑦高齢者の注意事項は?
①水分補給をこまめに
高齢者は喉の渇きを感じにくいため、こまめに水分補給をこまめに

②涼しい環境への避難
風通しのよい日陰や、できればクーラーが効いている室内などに避難させましょう。

③脱衣と冷却
衣服を脱がせて、体から熱の放散を助けます。露出させた皮膚に水をかけて、うちわや扇風機などで扇ぐことにより

④水分・塩分の補給
冷水でも構いませんが、一般的に①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば塩分も適切に補えるスポーツドリンクが最適です。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

⑦高齢者の注意事項は?
①水分補給をこまめに
高齢者は喉の渇きを感じにくいため、こまめに水分補給をこまめに

⑧認知症の老老介護
①認知症の老老介護
認知症の老老介護は、介護者の負担が非常に大きいため、適切な対策を講ずることが

②適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

③小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

④水分・塩分の補給
冷水でも構いませんが、一般的に①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば塩分も適切に補えるスポーツドリンクが最適です。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

⑦高齢者の注意事項は?
①水分補給をこまめに
高齢者は喉の渇きを感じにくいため、こまめに水分補給をこまめに

⑧認知症の老老介護
①認知症の老老介護
認知症の老老介護は、介護者の負担が非常に大きいため、適切な対策を講ずることが

②適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

③小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

④水分・塩分の補給
冷水でも構いませんが、一般的に①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば塩分も適切に補えるスポーツドリンクが最適です。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

⑦高齢者の注意事項は?
①水分補給をこまめに
高齢者は喉の渇きを感じにくいため、こまめに水分補給をこまめに

⑧認知症の老老介護
①認知症の老老介護
認知症の老老介護は、介護者の負担が非常に大きいため、適切な対策を講ずることが

②適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

③小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

④水分・塩分の補給
冷水でも構いませんが、一般的に①熱疲労、②熱失神、または③熱疲労の症状があれば塩分も適切に補えるスポーツドリンクが最適です。

⑤室内では適切な温度設定を
室内温度が28℃を超えないように適切な温度と

⑥小児の注意事項は?
①子どもを十分に観察しましょう
子どもを観察したとき、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇している

⑦高齢者の注意事項は?
①水分補給をこまめに
高齢者は喉の渇きを感じにくいため、こまめに水分補給をこまめに

